

温度センサ(表面)

量産品

2009年搭載開始

- ・CCS(Cell Contacting System)と一体化しセル表面の温度を計測
- ・樹脂ばねによる簡素な取付構造でセル表面への安定接触

背景・課題

小型・軽量でセル表面の温度を確実に検出するセンサの提供

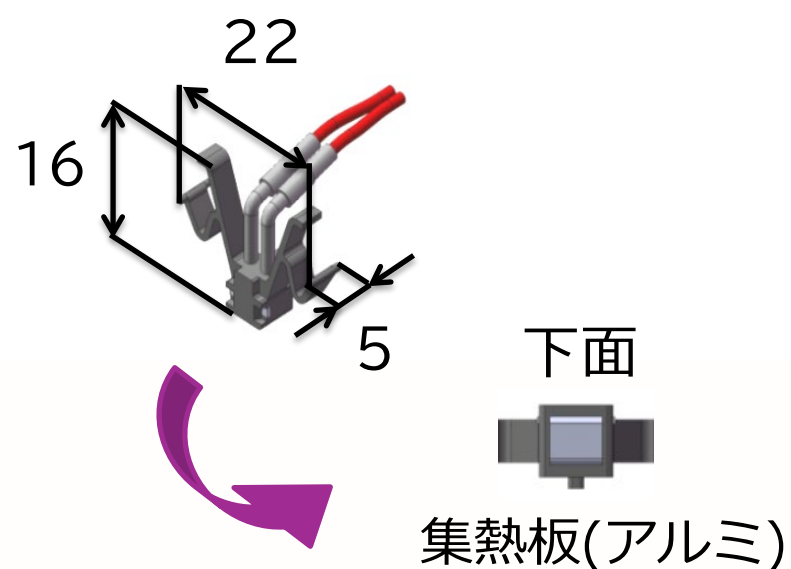
課題への解決・特徴

特徴

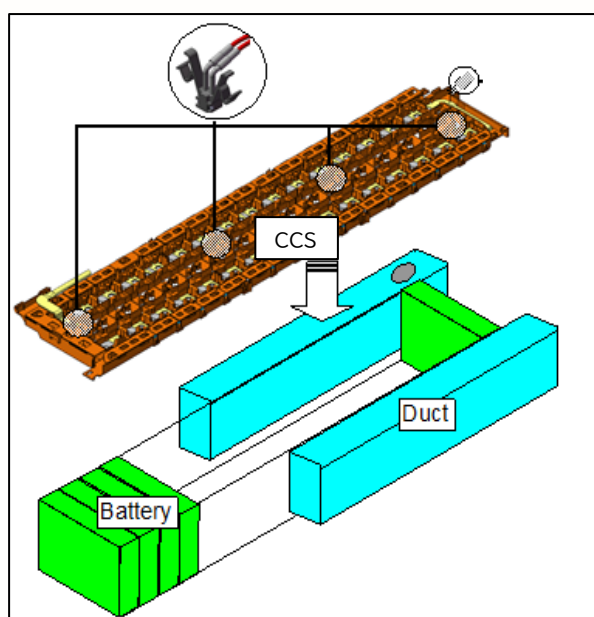
- ・樹脂ばねによって確実にセルに測温部を押し当てることで高い測温性能を確保
 - ・CCS※と一体化することでセット納入が可能な為、温度センサの取り付けが不要
- ※CCS:Cell Contacting System

仕様・機能

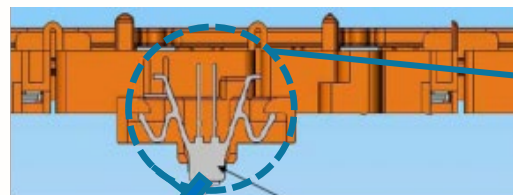
電源電圧	: $5.0 \pm 0.5V$
使用温度	: $-30^{\circ}C \sim 80^{\circ}C$
抵抗値	: $10k\Omega \pm 1\%$
B定数	: $3435K \pm 1\%$
絶縁抵抗	: $\geq 100M\Omega$ (DC1000V印加時)



搭載イメージ



温度センサとCCS※が一体化



角型セル

